

|  |
|--|
| <p><b>教育・保育理念</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も友だちも大切に作る心の育成</li> <li>・学びの芽の育成</li> <li>・自分の可能性や能力を十分に発揮できる力の育成</li> </ul> |
|--|

|  |
|--|
| <p><b>園の重点項目</b></p> <p>保護者と共に一人一人を大切にしながら、自己肯定感を育み、友だちと一緒に安心して主体的に生活できるようにする。</p> |
|--|

|   |
|---|
| <p><b>令和5年度 重点内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人に見守られ、仲間に認められて安心安全に過ごせるようにする。</li> <li>・「やってみたい」「もっとしたい」気持ちが満たされ、主体的に遊べるようにする。</li> <li>・しなやかな身体づくりをする。</li> <li>・保護者・地域の方に寄り添って信頼関係を築き、ほっとできる場になる。</li> </ul> |
|---|

| 重点内容   | 重点内容に向けた具体策  | 評価項目  | 自己評価 | こども園関係者評価  |
|--|--|---|------|--|
| <p>一人で安心して見守られ、安心して過ごせる仲間による</p>                       | 一人一人丁寧に関わり大人との信頼関係を築き、自尊感情を持てるようにする。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育教諭との信頼関係を築き、一人ひとりの自尊感情を育てる</li> <li>・職員同士が連携して「子どもにとって」の視点で話し合い、教育・保育を進めていく</li> </ul>  | A    | <p>乳児クラスでは育児担当制を取り入れ、幼児クラスでも一人一人の気持ちを受け止めながら信頼関係を築き子どもたちが安心して過ごせるようにした。信頼できる大人から見守られることで子どもたちの自尊感情が育ち意欲的に生活し、色々なことができるようになって自信をつけている。また、大人との関係を基盤に周りの友だちへも目が向き、一緒に遊ぶと楽しいと感じたり、気持ちのぶつかりから他者の気持ちに気付き思いやる気持ちも育てている。</p> |
|  | 子どもの思いを受け止め、それを言葉で表現したり、1対1で関わる時間も大切に、安定して過ごせるようにする。         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の表情や行動を温かく見守りながら、思いをうけとめる</li> <li>・保育教諭との温かいふれあいを通して愛着関係を育み、意欲的に生きていく力につなげる</li> <li>・理念や方針や指導計画及び子どもの状況などについて、職員同士が共通理解する</li> </ul>                    | A    |  |
| <p>生活や遊びの中で友だちと関わり合うことの楽しさや一緒に過ごすことの喜びが感じられるようにする。</p> | 生活や遊びの中で友だちと関わり合うことの楽しさや一緒に過ごすことの喜びが感じられるようにする。              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いを尊重し合えるよう人権を大切に作る心を育て、共に育ちあうクラスづくりをめざす</li> <li>・大人との愛着関係や安心感のもと、自分らしさを発揮し、認められる体験を通して信頼関係を築く</li> <li>・様々な経験を通して、協調性や思いやりの気持ちを育てる(異年齢交流をふくむ)</li> </ul> | A    | <p>更に今年度後半から異年齢交流を積極的に行ったことで、年長児への憧れの気持ちが育ったり、年少児への思いやりの気持ちを育てることができた。</p>   |
|  | 友だちの思いや気持ちに気付けるようにしお互いを認め合える関係をつくっていく。                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「友だち」といって心地よい、楽しい、遊んだら面白い」と感じる集団遊びに取り組む</li> <li>・お互いのことを認め合い、友だちの気持ちに気づいたり、励まし合う関係を作る</li> </ul>   | A    |  |
| <p>「やってみたい」「もっとしたい」気持ちを満たすように</p>                      | 主体的に過ごせるよう個々の発達に合わせた関わり、意欲、自己肯定感を育む。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考え、自信を持って行動できるような大人の関わりを大切にする。</li> <li>・乳児は特に情緒の安定や意欲的に生活することを大切にする。</li> </ul>   | A    | <p>「主体性」を重んじていてすごいと思います。一人一人の個性を伸ばす教育保育をお願いしたいです。</p>  |
|  | 主体的に生活できる環境づくり(室内環境の整備、分かりやすい日課など)をする。                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の家庭状況を理解し、安心できる環境の中、生活習慣を身につけられるようにする。</li> <li>・職員同士の交流や情報交換を円滑におこない、園児の学びと育ちをつないでいく</li> </ul>  | B    |  |
|  | 主体的に活動できる保育環境づくり(自分で選んで遊べる教材準備、遊びこんだり遊びを発展させる時間、場所の確保など)をする。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で選んで遊べたり、発展できるあそびを計画し、振り返りながら進めていく</li> <li>・あそびこめる環境を充実させ、心動く遊びの計画・実践し、振り返る</li> <li>・幼児期の終わりまでに育ててほしい10の姿を意識して教育・保育を行う</li> </ul>                       | A    |  |
| <p>しなやかな身体づくりをする</p>                                   | ホールや園庭を利用し全身を使った活動に取り組む。                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩や外遊び、ホールをうまく活用し全身を使った活動を計画し、取り組む</li> <li>・園内研修や園外研修を通じ専門性や倫理性の向上に努める</li> </ul>  | A    | <p>日々、園庭にでて全身を動かして遊んだり、ホールを活用してさくらんぼリズムやアートヨガなどを継続的に取り組み、体の使い方を上達させることができた。様々な玩具も活用しながら、楽しみながら色々な体の動かし方ができる遊びを取り入れ体幹づくりにつなげることができた。</p>  |
|  | さくらんぼリズム、アートヨガなどの体幹づくりを中心とした活動を定期的に取り組み。                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年通して体幹づくりを中心とした活動に定期的に計画・実践し、振り返る</li> <li>・体幹づくりに重点を置いた活動に継続的に取り組めるよう計画実践し、振り返る</li> </ul>  | B    |  |
| <p>を築き、地域と信頼関係を築く</p>                                  | 笑顔で接し、保護者の思いを出してもらえ関係を作る。                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭環境や保護者のニーズを理解し、ともに子育てをしていく視点を持ち、信頼関係を築く</li> </ul>  | A    | <p>「地域の方との連携など普段の生活にプラスの体験が良いことだと思います。」</p>  |
|  | 園での接し方、様子を具体的に知らせ、保護者と一緒に子どものことを考える。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に教育保育内容や子どもの姿を伝え、子どもの成長を共有する</li> </ul>  | A    |  |
|  | 地域の機関と連携するとともに、地域の子育て支援を行う。                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係機関と連携し、情報などを共有し、子どもたちの育ちにつなげていく</li> <li>・地域の方に挨拶したり、園にあそびにきてもらったりして交流をする</li> </ul>   | B    |  |

今後の取り組むべき課題

| 課題                   | 具体的な取組方法  |
|----------------------|---|
| 安心して主体的に生活できる環境づくり   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の気持ちに寄り添い、大人や友だちとの関わりの中で心地よいと感じられる経験を積み重ねていく。</li> <li>・落ち着いた生活できる空間、遊びこめる空間を作る。</li> <li>・「自分で選んで決める」という機会を設ける。</li> </ul> |
| 体幹づくりを中心としたしなやかな体づくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なさくらんぼリズム、アートヨガなどの活動を取り入れる。</li> <li>・体の使い方が分かるように、楽しみながら色々な動きをする活動を取り入れる。</li> </ul>  |

| 園長より   |
|--|
| <p>今年度は『主体性』ということを意識しながら教育保育を行ってきました。子どもたちに問いかけ、思いを聞いたりと一緒に考える姿勢を続けたことで、子どもたちは自分で考えて行動し、できたこと、達成感を感じる経験を沢山することができました。今後も子どもたちの健やかな成長のため職員一同力を合わせ教育保育に取り組んでいきたいと思っています。</p> |